

平成23年度 新聞記事等一覧 (1月分)

No.	掲載年月日	媒体名	記事(番組)表題	記事(番組)概要	掲載関係者・部局等
1	1月1日	日経産業新聞	1面 「75歳現役社会」を支える 技術で創る未来 高齢化に克つ 自動車 運転補助、外出促す 農業 カ仕事は装着型ロボで	東京農工大学の永井教授とトヨタ自動車らが、高齢者の 自動車を安全に使いこなせる技術に関する10年計画の 共同研究を始めたと紹介。また、同様に高齢化対策とし て、東京農工大学の遠山教授が、装着型の介護用ロ ボットを改良し、農作業に伴う負担のかかる腰や腕の動 きを補助するパワーアシストを軽量化、低価格化し実用 したと紹介。	工学研究院 工学研究院 永井 正夫 教授 遠山 茂樹 教授
2	1月1日	毎日新聞	303面 ジェット気流で風力発電 東京農工大 実用化探る	東京農工大学の長坂准教授が、浮かせた風車とジェット 気流で発電し、地上に送電する研究を進めていると紹 介。	工学研究院 長坂 研 准教授
3	1月5日	日刊工業新聞	25面 団塊教員が一斉定年 新陳代謝狙う国立大 工学系の人事制度改革 東大 外国人教員の採用拡大 東京農工大 テニユアトラック推進	東京農工大学におけるテニユアトラック制度の効果に関 する紹介があり、同大学の村田テニユアトラック推進機 構長がコメント。	テニユアトラック推進 機構 村田 章 テニユアトラ ック推進機構長
4	1月5日	日経産業新聞	11面 「循環がん細胞」捕らえた 東京農工大と静岡がんセンター 転移・再発予測 技術開発にメ 直径10マイクロの穴で 採取血液と分離	東京農工大学と静岡県立静岡がんセンターなどが、が んの転移や再発を予測する新しい診断技術の開発にメ ドを付けたと紹介。	
5	1月9日	テレビ朝日	TV モーニングバード！	東京農工大学の永井教授が、現在取り組んでいる「安 全実験車」について、VTR出演し、実演・解説。	工学研究院 永井 正夫 教授
6	1月11日	毎日新聞	5面 国会原発事故調 参与に児玉氏ら	東京農工大学の宮田元学長らの有識者が、国会の設 置した東京電力福島第1原発事故調査委員会の参与と して起用されたと紹介。	宮田清蔵 元学長
7	1月12日	読売新聞	35面 コオロギ1キロから セシウム4000ベクレル検出 福島	東京農工大学の普後副学長が、東京電力福島第一原 発事故で、原発から40キロ離れた計画的避難区域内に 生息するコオロギについて調査した結果、同コオロギか ら1キログラム(約500匹)あたり4000ベクレル以上の 放射性セシウムが検出されたことがわかったと紹介。	理事 普後 一 副学長
8	1月12日	YAHOO! JAPAN ニュース	WEB コオロギ5百匹からセシウム4千ベクレル	東京農工大学の普後副学長が、東京電力福島第一原 発事故で、原発から40キロ離れた計画的避難区域内に 生息するコオロギについて調査した結果、同コオロギか ら1キログラム(約500匹)あたり4000ベクレル以上の 放射性セシウムが検出されたことがわかったと紹介。	理事 普後 一 副学長
9	1月12日	YOMIURI ONLINE	WEB コオロギ5百匹からセシウム4千ベクレル	東京農工大学の普後副学長が、東京電力福島第一原 発事故で、原発から40キロ離れた計画的避難区域内に 生息するコオロギについて調査した結果、同コオロギか ら1キログラム(約500匹)あたり4000ベクレル以上の 放射性セシウムが検出されたことがわかったと紹介。	理事 普後 一 副学長
10	1月13日	日刊工業新聞	19面 キャンパスベンチャー グランプリ ② 受賞者決まる 東京大会	東京農工大学の熊坂氏が、「第8回キャンパスベン チャー グランプリ(CVG)東京」において、特別賞りそな 銀行賞を受賞したと紹介。	技術経営研究科 熊坂 治(学生)
11	1月15日	日本ベアリング新聞	6面 工作機器工業会主催 第15回産学研究交流会 昨年12月1 6日開催 一東京農工大学「140周年記念会館3 階会議室」	(社)日本工作機器工業会主催による「第15回産学研 究交流会」が東京農工大学で開催され、同大学の堤教 授が開会の挨拶と大学の紹介を行い、意見交換では、 堤教授のほか同大学の夏教授、笹原教授等が出席した と紹介。	工学研究院 工学研究院 工学研究院 堤 正臣 教授 夏 恒 教授 笹原 弘之 教授
12	1月15日	朝日新聞	103面 獣医師たちのたまたかい Animal Doctors on the Road【特集】	獣医師養成課程のある国立大学法人として、東京農工 大学の名称が掲載。加えて、東京農工大学と岩手大学 の学生がそれぞれ、共通の講義を受けられるようにして 連携を深めると紹介。	
13	1月18日	FMラジオ局 bayfm	ラジオ POWER BAY MORNING	風船型風車による風力発電について、電話インタビュー 形式で出演し、解説。	工学研究院 長坂 研 准教授
14	1月20日	日本経済新聞	31面 学ぶ	東京農工大学シンポジウム「美しい地球持続のための 持続型社会の構築」の開催案内。	
15	1月26日	東京新聞	22面 東京農工大 低炭素社会実現へ研究拠点 断熱ガラス多用 CO <sub>2</sub> を4割削減 シンポで紹介	東京農工大学が、創立140周年記念を記念して、小金 井キャンパスに建設した「ゼロエミッションセンター」の完 成を祝うシンポジウムが開かれたこと、同シンポジウム 終了後に会見した松永同大学長のコメントが紹介。	学長 松永 是 学長

追加記事等一覧（12月分）

No.	掲載年月日	媒体名		記事(番組)表題	記事(番組)概要	掲載関係者・部局等	
1	12月22日	日経産業新聞	11面	先端人 東京工業大学卓越教授 赤池 敏宏氏 再生医療の助っ人自任 培養細胞を大量生産	東京農工大学の赤池元助教授が、がん化を防ぐなどの技術開発が進む一方、安全な細胞を大量に供給する技術開発が遅れていることから、工学者の立場で、この技術の開発に執念を燃やすと紹介。		赤池 敏宏 元助教授
2	12月23日	読売新聞	12面	よみうり農学プロジェクト 農学の未来を 考える座談会 次代を担う農学の使命」 第2部 ますます高まる農学の社会的 使命 広い視野で社会の中核に 英知結集し復興に尽力	東京農工大学の国見農学府長・農学部長が、よみうり農学プロジェクトの農学の未来を考える座談会で質疑応答形式によりコメント。		国見 裕久 農学府長・ 農学部長
3	12月24日	日本経済新聞	26面	理工系教育支援企画 テクノ ルネサ ンス ジャパン 第4回 企業に研究開発してほしい未 来の夢 アイデア・コンテスト	東京農工大学農学部の光山氏が、日本経済新聞社主催の「理工系教育支援企画 テクノ ルネサンス ジャパン」の募集テーマ「企業に研究開発してほしい未来の夢」に応募し、テクノルネサンス・ジャパン奨励賞を受賞したと紹介。	農学部	光山 拓実 氏(学生)
4	12月26日	科学技術振興機構	13面	新産業創出推進 研究課題に6件 JST	科学技術振興機構が、新産業創出を目指し産学連携で研究開発を進める「戦略的イノベーション創出推進プログラム」の研究課題として、トヨタ自動車と東京農工大学による「高齢者の自立を支援し安全安心社会を実現する自動車運転システム」など6件を採択したと紹介。		